



# 平成30年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年8月10日

上場会社名 土木管理総合試験所

上場取引所 東

コード番号 6171 URL <http://www.dksiken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下平 雄二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門長 (氏名) 掛川 明彦

TEL 026-293-5677

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

平成30年9月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年12月期第2四半期の業績(平成30年1月1日～平成30年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	2,801		236		237		151	
29年12月期第2四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	11.07	11.02
29年12月期第2四半期		

(注) 当社は、平成29年12月期第2四半期は四半期連結財務諸表を作成していたため、平成29年12月期第2四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率は記載していません。

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	
30年12月期第2四半期	5,078		3,905		76.9	
29年12月期	3,977		2,978		74.8	

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 3,905百万円 29年12月期 2,974百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		3.75		3.75	7.50
30年12月期		3.75			
30年12月期(予想)				3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年12月期の業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	6.2	360	15.0	357	16.1	235	24.8	18.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期2Q	14,843,600 株	29年12月期	13,343,600 株
期末自己株式数	30年12月期2Q	407,200 株	29年12月期	407,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期2Q	13,672,312 株	29年12月期2Q	12,385,660 株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、平成29年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	2
(1) 四半期貸借対照表 .....	2
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	5
(セグメント情報) .....	5

## 1. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	989,804	1,867,806
受取手形及び売掛金	831,108	727,178
商品	348	9,219
仕掛品	288,427	196,329
貯蔵品	16,651	15,836
その他	34,235	44,328
貸倒引当金	△4,459	△3,628
流動資産合計	2,156,116	2,857,069
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	643,601	660,245
土地	378,174	418,169
その他	399,087	627,262
有形固定資産合計	1,420,863	1,705,677
無形固定資産		
投資その他の資産	21,031	42,739
その他	380,913	473,898
貸倒引当金	△1,124	△1,187
投資その他の資産合計	379,788	472,710
固定資産合計	1,821,683	2,221,127
資産合計	3,977,800	5,078,197
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	134,873	138,205
リース債務	55,740	56,839
未払金	271,285	239,322
未払法人税等	41,069	102,960
賞与引当金	—	117,545
工事損失引当金	5,035	3,552
その他	172,188	174,529
流動負債合計	680,192	832,954
固定負債		
リース債務	93,929	100,996
退職給付引当金	217,214	230,262
その他	7,640	8,204
固定負債合計	318,784	339,463
負債合計	998,976	1,172,418

（単位：千円）

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	764,493	1,181,261
資本剰余金	714,991	1,131,759
利益剰余金	1,508,623	1,611,505
自己株式	△24,047	△24,047
株主資本合計	2,964,061	3,900,478
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,112	5,299
評価・換算差額等合計	10,112	5,299
新株予約権	4,650	—
純資産合計	2,978,823	3,905,778
負債純資産合計	3,977,800	5,078,197

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	2,801,278
売上原価	1,911,660
売上総利益	889,618
販売費及び一般管理費	
給料手当及び賞与	256,884
賞与引当金繰入額	44,998
退職給付費用	5,468
貸倒引当金繰入額	△693
その他	346,070
販売費及び一般管理費合計	652,727
営業利益	236,891
営業外収益	
受取利息	989
受取配当金	901
受取保険金	2,603
その他	4,737
営業外収益合計	9,231
営業外費用	
支払利息	812
株式交付費	3,676
その他	3,964
営業外費用合計	8,453
経常利益	237,669
税引前四半期純利益	237,669
法人税等	86,275
四半期純利益	151,394

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間において、新株予約権の権利行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ416,767千円増加し、当第2四半期会計期間末において、資本金が1,181,261千円、資本剰余金が1,131,759千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当第2四半期累計期間（自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書 計上額 (注) 3
	試験総合 サービス 事業	地盤補強 サービス 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,570,682	211,358	2,782,040	19,237	2,801,278	—	2,801,278
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,570,682	211,358	2,782,040	19,237	2,801,278	—	2,801,278
セグメント利益	486,220	13,559	499,779	3,090	502,870	△265,978	236,891

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、試験機器販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△265,978千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。